

泉佐野丘陵緑地

指定管理者候補者の選定結果について

泉佐野市では、泉佐野丘陵緑地の管理運営にあたり、より効果的・効率的に行い、市民サービスの向上、管理経費の縮減を図ることを目的として、泉佐野市の公の施設に係る指定管理者の指定手続き等に関する条例（平成16年泉佐野市条例第26号）第3条に規定に基づき、指定管理者の公募を行い、泉佐野丘陵緑地指定管理者選定委員会を設置し選定を行った結果、下記のとおり指定管理者候補者を選定しました。

記

1. 指定管理者の対象となる公の施設の名称

泉佐野丘陵緑地

2. 指定期間 令和 8 年 4 月 1 日～令和13年 3 月 3 1 日

3. 選定経過 令和 7 年 9 月 2 2 日 第1回選定委員会（選定基準等審査）

令和 7 年 1 0 月 1 日～ 募集要項等配布

令和 7 年 1 0 月 1 6 日～令和 7 年 1 0 月 2 2 日 応募書類受付期間

令和 7 年 1 0 月 3 1 日 第2回選定委員会

（プレゼンテーション実施及び候補者選定）

4. 申請団体 一般財団法人 泉佐野みどり推進機構 以上1団体

5. 選定方法及び選定結果

泉佐野丘陵緑地指定管理者選定委員会（以下「選定委員会」という。）において、選定基準の作成及びプレゼンテーション（内容説明、質疑）による審査を実施し、評価を行いました。

（1）選定基準、配点は（3）のとおり

（2）指定管理者候補

泉佐野市新安松一丁目1番23号

一般財団法人 泉佐野みどり推進機構

代表理事 松下 義彦

（３）選定基準及び採点結果

申請団体が１団体のみであり、基準点（満点の６０％）を満たした団体を候補者として選定しました。

各委員の採点（満点は１００点）の合計得点（満点は５００点）の結果は別紙のとおりです。

（４）選定理由及び意見

（選定理由）

- ・ 自主事業の提案が魅力的であり既存設備（ピザ窯等）を活用するなど、市民が楽しめる多様なイベントの継続的な実施が期待される。
- ・ 大阪府営公園としての運営実績を継承し、さらに発展を図ろうとする方針が評価できる。
- ・ 地域の学校・ＮＰＯ法人等との連携による教育的・社会的効果が期待される。
- ・ 市民に対する積極的な広報・ＰＲを行うことで公園の認知度向上が期待される。

（その他の意見）

- ・ イベント企画の充実は評価されるが、日常的な維持管理業務についても、十分な体制のもとで確実に遂行されることが求められる。
- ・ 「シナリオ型の公園管理運営」の具体的な展開方法が明確でなく、十分な検討が必要である。
- ・ 来園者を増やすためのより効果的な工夫が求められる。
- ・ 教育機関との連携について、近隣だけではなく市内全体への広がりが望まれる。
- ・ （仮称）泉佐野丘陵緑地協議会（プラットフォーム）の具体的な仕組みが不明確であり、今後の確立が必要である。

（５）指定管理の指定

令和７年１２月定例市議会に指定管理者の指定について議案を提出し、議決を経た後、指定管理者として指定を行う予定。

泉佐野丘陵緑地 指定管理者選定 評価採点集計表

事業計画書項目（様式第3号）		審査項目	配点		選定候補者
経営実績（類似施設の実績等）		①応募団体の安定性 ②事業実績	10点×5人	50点	37
1. 管理運営上の経営方針		管理の基本方針	5点×5人	25点	20
2. 管理運営上での特徴的な取り組み		取り組みの実現性及び 公園施設の機能向上	5点×5人	25点	17
3. 施設 の 管 理	(1) 職員の配置及び採用	①配置計画の適正性 ②職員の経験・専門性 ③採用方針・手続き	10点×5人	50点	35
	(2) 職員の研修計画	職員の維持管理能力の向上	5点×5人	25点	16
	(3) 経理関係	経理の適正化			
4. 施設 の 運 営	(1) 自主事業計画	事業の実現性及び利用促進	10点×5人	50点	37
	(2) サービス向上の方策	①利用者サービスの向上 及び平等利用の確保 ②施設運営の継続性 及び独創性	10点×5人	50点	37
	(3) 地域活動、文化活動に関する情報収集・提供	地域活性化への貢献			
	(4) 利用者等の要望の把握	苦情・要望への対応計画	10点×5人	50点	38
	(5) 地域・他施設連携	行政、地域、教育・研究機関等との連携			
5. ボランティアとの協働に関する取り組み		①受け入れ体制、安全管理 ②協働の計画 ③募集方法	10点×5人	50点	35
6. 個人情報の保護措置		情報管理体制の堅牢性	5点×5人	25点	18
7. リスク管理		①防犯、防災 の対応 ②緊急時・災害時の体制			
8. その他		①希望理由 ②将来展望	5点×5人	25点	18
9. 管理運営経費の額		①収支計画の妥当性 ②コストの削減	10点×5人	50点	38
		価格評価	5点×5人	25点	15
選定総評価点数			100点×5人	500点	361

得点率 72.2%